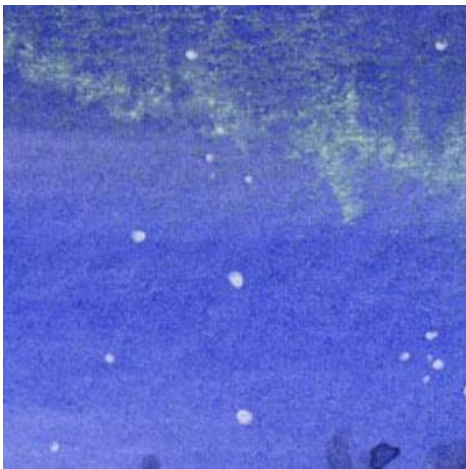


「日々の理科」(第1300号) 2018 (H30)-1,27
水彩画教室「オーロラに見える街」
お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

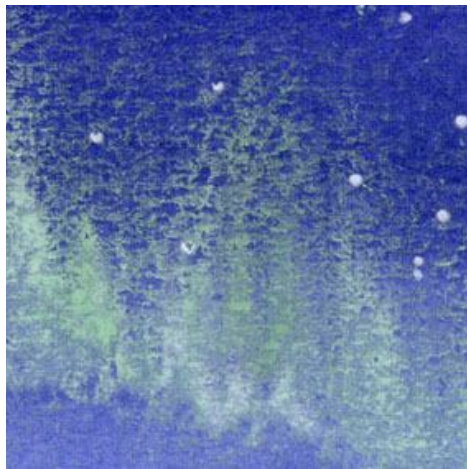
この冬に宿泊した スウェーデン北部のマスグンス村(Masugnsbyn)は お店一つない淋しい村でした 一番近い街がビッタンギ(Vittangi)です 街といっても小さなCOOP(スーパー)とピザ屋さんが一軒あるだけの寒村です メイン・ストリートからオーロラが見える北極圏の静かな街です



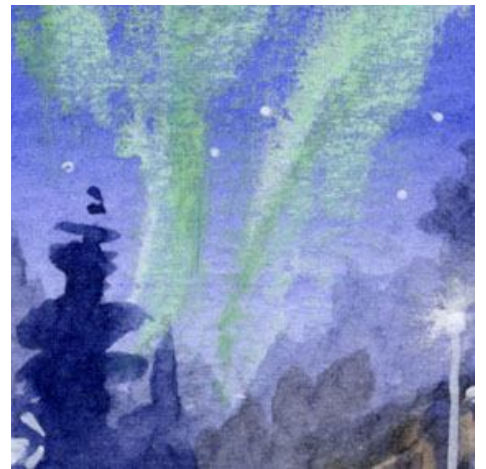
これが完成した絵です



1、星(恒星)は 写真に文字を書く白のペンで点描しました このペンは非常に役立ちます



2、オーロラは何色かのパステルを使います ただ描くだけでなく 指先で強く上に引っ張ります



3、オーロラの「根」は道の奥にしました その手前に森影を薄く描いておきます



4、小さなスーパーの明るさを描きます この明るさがかえって街の淋しさを強調します



5、右側の建物にも灯火を描きます 明るくし過ぎず ぼんやりと



6、凍った路面は ブルー・グレーを基本に放射状に そのあとパステルで凍った感じを強調します